

自治体改革プランの 実績をお知らせします

「財政基盤の確立」「身近で親しみのある市役所」「協働社会の形成」の3つを柱として、平成19年度から平成21年度まで取り組んできた行政改革の実施計画「自治体改革プラン」の実績がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

今後も、今年度からスタートした新計画の「新たな行政改革」を推進していきます。

結果概要

行政改革を進めるための50項目の取り組みのうち、実施したのが27項目、一部実施したのが14項目で、全体の達成率は約8割でした。

区分	実施	一部実施	着手	変更 (中止含む)	合計
項目数	27項目	14項目	5項目	4項目	50項目

3年間で実施した主な取り組み

財政基盤の確立



- 市税、保育料、国保料、給食費、市営住宅使用料などにコンビニ収納を導入
- 「^{トライ} むろらん」跡地など市有地の売却
- 敬老荘を公募により民間に移管
- 職員給与に地域給を導入し、給与水準を平均4.8%縮減
- 国保会計、港湾会計、市場会計の不良債務等を解消
- 住民記録・税・国民健康保険・保育など68業務について、近隣市町と共同電算化を実施

身近で親しみのある市役所

- 保険年金課、戸籍住民課、課税課、納税課の4課を「むろらん広域センタービル」のワンフロアに集約



- 東・中島サービスセンターを統合し、JR東室蘭駅内に蘭東支所（愛称：えきがるセンター）を設置
- 電子申請システムに申請書の様式を追加
- 職員数（医療職を除く）を、889人から737人に152人縮減

協働社会の形成

- 高齢者たすけ隊・見守り隊を創設し、高齢者のサポート体制づくりを推進
- 市民活動ガイドブックを作成し、市民活動団体等の各種情報を提供
- 町内会・自治会に関するアンケートを実施し、課題などの分析・対応を検討した報告書を作成
- ハザードマップを全戸配布し、防災の必要性を周知



室蘭市の行政改革の取り組みについて、ホームページでも詳しく紹介しています。

《詳細》職員課 ☎25-2236

🌐 <http://www.city.muroran.lg.jp/main/org1500/gyoukaku2.html>